

2026 年度中国政府「国家建設高水平大学公派研究生項目」 名古屋大学学生募集要項

1 概要

名古屋大学では、中国政府による国家建設高水平大学公派研究生項目により2026-2027年度に入学する学生を募集します。

募集対象は、博士学位の取得を目的とする者（36～48月派遣※）と共同教育プログラムに参加する者（6～24月派遣）です。

なお、本学は、志願する研究科の定める入学試験に合格し、かつ、中国国家留学基金管理委員会の選考に合格した者に対して入学を許可し、入学検定料、入学科及び授業料を免除します。

※医学系研究科（医学博士課程）は4年（48月派遣）の課程です。

医学系研究科以外は36～48月派遣です。

2 > 「博士学位の取得を目的とする者」の出願資格

出願できる者は、中国国籍を有し、中国国家留学基金管理委員会が定める「国家建設高水平大学公派研究生項目」の申請資格を有する者で、次の各号いずれかに該当する者とします。

(1)大学院の修士学位を有する者（ただし、中国国内に居住する者に限ります。）

(2)大学院の修士学位を取得見込みの者（2026年10月入学の場合は、2026年9月末日までに修士学位取得、2027年4月入学の場合は、2027年3月末日までに修士学位を取得すること。）

なお、医学系研究科（医学博士課程）については、外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が5年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2026年9月末日までに授与される見込みの者もしくは同研究科（医学博士課程）が実施する個別審査によりこれと同等以上の学力があると認めた者で入学時に24歳に達する者を含みます。

> 「共同教育プログラムに参加する者」の出願資格

出願できる者は、中国国籍を有し、中国国家留学基金管理委員会が定める「国家建設高水平大学公派研究生項目」の申請資格を有する者で、かつ、中国国内大学の博士課程に在籍している者

3 出願書類

すべての書類を日本語又は英語で作成してください。

*下記の(1)～(12)の書類を提出する際には、書類の右上に対応する番号(1)～(12)を明記して下さい。

また、出願書類をステープラーで留めないでください。

尚、出願書類として求められる文章等を生成AIにより作成することは認めません。

(1) 入学志願票（別紙様式、A4サイズ）

> 必ず下記ウェブサイトから様式をダウンロードし、タイプで作成してください。

<http://www.nushanghai.net/>

> 郵送する分には、日付と署名を忘れずに記入してください。

(2) 履歴書（年代順、様式任意 A4 サイズ）

(3) パスポートのコピー（顔写真のページ）又は中国政府が発行した身分証明書（「中華人民共和国居民身分証」の両面コピー

- (4) 研究計画書
- 様式任意、A4 サイズ、日本語の場合は 1,000 字程度、英語の場合は 500～700 語程度
- (5) 修士学位取得（見込み）証明書*（医学系研究科（医学博士課程）については、最終課程（修士もしくは学士）学位取得（見込み）証明書）
- 出身大学で発行されたものに限りま。
 - 証明書（見込証明書）には、修了（見込）年月（日）の記載、及び学校の公印が必要です。
 - 中国語の場合は、公印付きの日本語又は英語の翻訳（原本）を添付してください。
 - 修士（医学系研究科については最終課程（修士もしくは学士）学位修了証書（diploma）の原本は送付しないでください。
 - 修士博士一貫コースに在籍している者は、修士相当の期間、在籍している（見込み）証明書を提出してください。
- (6) 成績証明書の原本（学部以降すべて）
- 出身大学で発行されたものに限りま。
 - 日本語又は英語以外の場合は、公印付きの日本語又は英語の翻訳（原本）を添付してください。
- (7) 推薦書（レターヘッド付きで 2 名）
- 推薦者は教授又は指導教員若しくは申請者が所属する大学の教員又は授業を担当した者とします。
- (8) 研究上の実績・能力を示す公表された著書、論文、報告書等があれば、その概要等を簡潔にまとめたもの
- (9) 小論文（研究背景及び名古屋大学での研究にどう合致するかを詳細に記述。）
- A4 サイズで 3 枚以内
- (10) 日本語又は英語能力のわかる語学試験のスコア（ただし、経済、医学系、工学、生命農学、環境学の各研究科は、英語能力のわかる語学試験のスコアを必須とする。創薬科学研究科は日本語能力のわかる語学試験のスコア及び英語能力のわかる語学試験のスコアの両方の提出を必須とする。）
- 語学試験の種類や最低基準については、別紙「各研究科が必要と認める提出書類及び研究科連絡先一覧」を確認してください。
- (11) 顔写真 2 枚（3.5 cm×4.5 cm）
- 画像データは不可
 - 裏面に大学名と氏名を記入し、一枚は入学志願書に添付してください。
- (12) 類型該当性の自己申告書指定様式「類型該当性の自己申告書」を確認の上、該当結果を記入し、提出すること。詳細については 5 ページを参照すること。
- (13) その他、各研究科が必要と認める提出書類については別紙のとおりです。

* (5) について原則は原本の提出を要するが、出身大学が発行する証明書原本の取得が間に合わない場合に限り、下記電子データの提出により一時的に代替することができます。ただし原本も各研究科が指定する日までに提出すること。原本を提出できない場合、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(5) 修士学位取得（見込み）証明書の代替:

有効期限が 2026 年 9 月 30 日以降の教育部学生服务与素质发展中心中国高等教育学生信息

網(CHSI)による下記の書類

既に修士学位を取得している者：「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate (英文)」および「教育部学历证书电子注册备案表 (中国語)」の両方

現在修士課程に在籍し、本学入学時までには修士学位を取得見込みの者：「Online Verification Report of Student Record (英文)」および「教育部学籍在线验证报告 (中国語)」の両方

4 出願手続

(1) 出願する前に行うこと

A：出願する研究科とのコンタクト（出願先が、教育発達科学・法学・経済学の場合）

必ず、「各研究科が必要と認める提出書類及び研究科連絡先一覧」にある E-mail に連絡すること。その際には指導を希望する教員名を明記し、研究内容や受入れ条件等を確認し、出願の許可を得ておくこと。

ただし、出願先が法学研究科の場合は、指導を希望する教員への事前連絡は不要です。別紙研究科連絡先にある E-mail にのみ連絡してください。

B：希望指導教員とのコンタクト（出願先が、人文学・情報学・理学・工学・生命農学・国際開発・多元数理科学・環境学、創薬科学の場合）

必ず、本学研究科の指導を希望する教員に連絡を取り、研究内容、受入れ条件等を確認し、出願の許可を得ておくこと。（指導教員の連絡先は、「各研究科が必要と認める提出書類及び研究科連絡先一覧」にあるホームページ URL から検索してください。）

C：出願する研究科とのコンタクト（出願先が、医学系の場合）

必ず、「各研究科が必要と認める提出書類及び研究科連絡先一覧」にある E-mail に連絡すること。問い合わせメールには、研究計画書、希望指導教員名、履歴書を添付してください。

受け入れを希望する指導教員による面接を受け、プログラムへの出願について許可を受けた場合、面接の結果を記入した「総合成績評価報告書」を研究科に提出するよう依頼してください。総合成績評価報告書の提出がない場合は、出願を認められません。

(2) 出願方法

出願に当たっては、3の出願書類を一括して封筒に入れ、「国家建設高水平大学公派研究生項目」と明記して下記 10 の(1)の送付先へ書留郵便又は速達便で郵送し、同時に e-mail にて「入学志願書」（別紙様式）、および該当する場合は教育部学生服务与素质发展中心中国高等教育学生信息网(CHSI)による「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate (英文)」、「教育部学历证书电子注册备案表 (中国語)」、「Online Verification Report of Student Record (英文)」および「教育部学籍在线验证报告 (中国語)」を下記 10 の(1)の送付先アドレスに送信してください。

5 応募締切

出願書類提出期限：2025年12月12日（金）必着で本学中国交流センターに全ての書類を揃えて提出してください。（期日を過ぎたものは受理しません。）

6 選考方法

(1) 書類審査、面接試験（日本語または英語）等により総合的に判断し選考します。

(2) 研究科が必要と認める場合には、面接試験を実施することがあります。詳細は追って通知しま

す。

7 選考結果の通知

2026年3月5日(木)までに志願者本人あてに選考結果を通知します。

なお、合格者に対しては、受入許可書及び授業料等免除証明書を郵送します。

8 入学時期

2026年10月又は2027年4月(原則としてこの時期以外の入学はできません。)

9 入学手続

(1) 中国国家留学基金管理委員会の審査に合格した者は、「国家留学基金資助出国留学資格証書」(英語及び中国語)の写しを速やかに下記10の(2)の照会先へe-mailで提出してください。

※大学院の修士学位を取得見込みで出願した者については、修士学位取得証明書及び最終成績証明書も速やかに下記10の(2)の照会先へe-mailで提出後、下記10の(1)の送付先へ原本を郵送してください。修士学位取得証明書、最終成績証明書共に出身大学で発行されたものに限り、日本語又は英語以外の場合は、公印付きの日本語又は英語の翻訳(原本)を添付してください。

(2) 「国家留学基金資助出国留学資格証書」が本学に到着後、日本の「留学」ビザの取得に必要な「在留資格認定証明書」の申請案内を合格者あてにe-mailで送信します。

10 出願書類送付先・照会先

(1) 出願書類の送付先

名古屋大学中国交流中心 刘蕾老师收

200030 上海市徐汇区淮海西路55号 申通信息广场27楼D

電話 021-6280-6185

E-mail: office@nushanghai.net

(2) 出願に関する照会先(照会はすべて日本語又は英語で行ってください。)

住所: 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学

教育推進部入試課 国際入試係

電話: +81-52-747-6525

E-mail: info-cn@t.mail.nagoya-u.ac.jp

(3) 研究内容に関する指導教員への照会先

「各研究科が必要と認める提出書類及び研究科連絡先一覧」を参照してください。

11 その他

(1) 提出された出願書類等に不備がある場合には受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。

(2) いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しません。

(3) 出願書類等に虚偽の記載をした又は記載すべき事項を記載しなかった場合は、入学決定後でも

入学許可を取り消すことがあります。

- (4) 障害のある者等で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、あらかじめメールで相談してください。

相談先

住所：〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学

教育推進部入試課 国際入試係

E-mail: info-cn@t.mail.nagoya-u.ac.jp

- (5) 名古屋大学（東海国立大学機構）では、「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく安全保障輸出管理制度により、「東海国立大学機構安全保障輸出管理規程」（以下「規程」という。）を定め、貨物の輸出、技術の提供（人の受入を含む）について厳格な審査を実施しております。規程に抵触する場合は、入学試験の選抜に合格しても入学が認められない又は入学後の研究活動等に制限がかかることがありますので、ご注意ください。詳細については、以下のウェブサイトを参照願います。なお、該当者には、個別に通知します。

また、この場合も既納の検定料は返還しません。

<https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/securityexport-extramural>

- (6) 2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学や研究機関が教職員や学生に対して提供する一部の機微技術が、外為法の管理対象となりました。

この変更に伴い、大学の教員職への応募や入学出願の際には、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要になります。また、教職員および一部の学生は、採用または入学時に「誓約書」の提出も必要になります。

もし類型1～3に該当する場合は、その理由を記載し、関連する証拠書類を提出してください。

上記のいずれかの類型に該当するか不明な場合は、以下に記載された事務局までお問い合わせください。

学術研究・産学官連携統括本部

E-mail: anzen@t.thers.ac.jp

TEL : +81-52-747-6702